

主な内容

- 1P. 30回目を迎えた「花苗植え」
- 2P. 平成30年度 総会報告
- 3P. あれや・これや／私のためのしみ
- 3P. 実践部委員会／地域のわだい
- 4P. お庭拝見／心に残る思い出
- 4P. 部会だより

ふれあい

●発行所/ひたちなか市長堀町3-4-1 (1中地区コミュニティセンター内) ☎029-275-2671 ●発行責任者/坂井 久彦 ●編集/広報委員会

30回目を迎えた「花苗植え」

6月4日、長堀小学校で4年生の児童・保護者など約160人が参加して、環境部会主催の「自然環境に親しむ会」(花苗植え)が行われました。

今は、花壇にきれいに植えられたサルビアとマリーゴールド合わせて1300本の花々で、小学校が華やかな雰囲気になっています。



花苗植えと親子三世代交流



環境部会長
三浦 秀夫

毎年6月に実施している「自然環境に親しむ会」(花苗植え)が、今年で30回目を迎えました。これは、部会で準備した花苗を、児童・父母・先生・部会メンバーなどの親子三世代が力を合わせて小学校の花壇に植える行事です。和気あいあいとした雰囲気の中、大人の指導で児童が花苗を一本一本、心を込めて植えていきます。

毎年、赤・黄・橙など色とりどりの美しい花が並ぶ花壇を見て、心が和むと同時に「児童には、自然を愛し身近に感じ取る心が育って欲しい」と思います。また、部会メンバーは孫の世代に当たる児童とのコミュニケーションで、たくさん元気してもらいます。こうした交流を通じ、少しでも参加者、更には地区住民相互の環境への理解が深まって欲しいと考えています。

当部会ではこの他に、年2回公道等の清掃活動、市と連携した地域の不法投棄監視、自治会への花苗配布と清掃用ごみ袋の仕分け、コミセンまつりでの花苗販売・バザー、リサイクル設備の見学等を通じ、微力ではありますが地区の環境整備活動を行っています。これからも、より住み良い環境の実現を目指して活動してまいりますので、よろしくお願いたします。

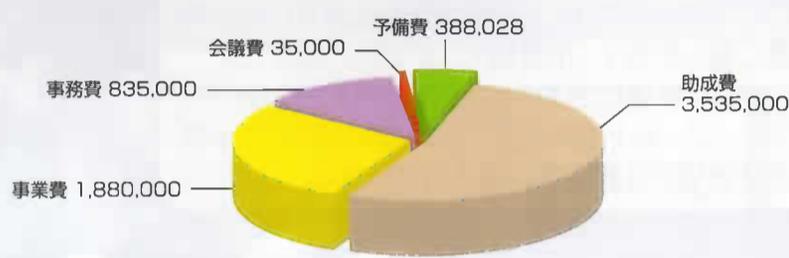
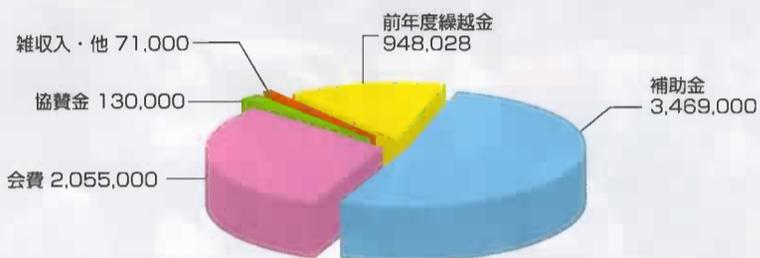


平成30年度 一中地区地域のふれあいを広める会 総会報告

4月22日、1中地区コミュニティセンターで、市長はじめ多くの来賓を迎え、代議員・役員など81人が出席して、平成30年度定期総会が開催され、審議したすべての案件は原案通り可決されました。
また、本会理事を4年間務められた伊藤 昇氏(広報委員長)が平成29年度限りで退任され、感謝状が贈呈されました。

役員		一中地区地域のふれあいを広める会(本会)		事業	
会長 坂井 久彦	理事 自治会長 10・部会長 6	4/22	総会	12/2	ひたちなか市コミュニティ組織連絡協議会
副会長 原 健三	監事 小松澤 勝雄・岡田 豊勝	10/7	第24回秋季大運動会	12/15	芸能音楽祭
副会長 盛口 祥子	事務局 川島 博	10/23・24	理事視察研修	随時	那珂川グランド運営管理
副会長 山田 俊	事務局 伊藤 昭子・菊池 喜代子	11/10・11	コミュニティまつり	随時	各種会議・ホームページ運営など

歳入 ¥6,673,028 平成30年度歳入・歳出予算 歳出 ¥6,673,028

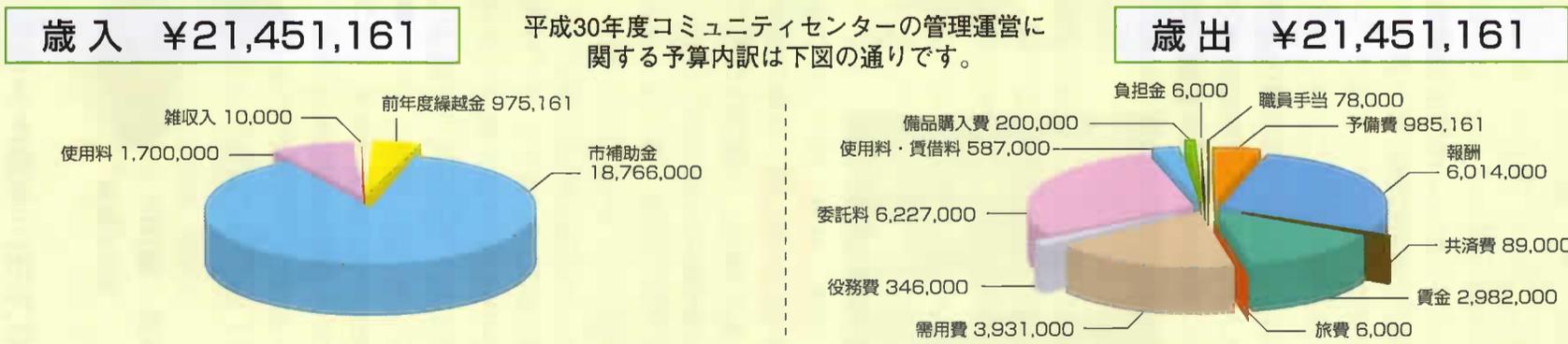


平成30年度事業計画

地域部委員会 事業費 ¥40,000 委員長 原 健三 事業 10/23・24 理事研修会 11/10・11 コミュニティまつり 随時 まちづくり市民会議・委員会など	実践部委員会 事業費 ¥50,000 委員長 盛口 祥子 事業 5/19 交流会 10/7 第24回一中地区秋季大運動会 11/10・11 コミュニティまつり	広報委員会 事業費 ¥760,000 委員長 横山 恵美子 事業 広報紙「ふれあい」年3回発行 随時取材・編集 5/31 デジカメ撮影研修会 9月 コミュニティまつりチラシ作成
体育部会 事業費 ¥755,000 部会長 川又 吉次 事業 4/15 第42回 ソフトボール大会 6/3 第15回三世代交流レクリエーション大会 7/21・22 部会理事研修会 9/2 ノルディックウォーキング 10/7 第24回一中地区秋季大運動会 11/10・11 コミュニティまつり 2/17 第8回 ヘルスバレーボール大会 3月 第20回 ゴルフ大会	青少年部会 事業費 ¥490,000 部会長 岡田 栄子 事業 7/7 親子クリーン作戦「市教育の日」 7/28 三世代ふれあいチャレンジ教室 9月 親子でわくわく体験事業 11/10・11 コミュニティまつり 1/12 もちつきとまゆ玉かざり 2/2 親子ふれあいスキー 参加事業 7/12 少年の主張大会 年3回 一中生健全育成の会	福祉部会 事業費 ¥260,000 部会長 大内 由利子 事業 6/10 パパも参加の子育てサロン 7/8・2/16 地域福祉講習 9/11 部会視察研修 10月 「はまぎくの里」まつり 11/10・11 コミュニティまつり 月2回 特養老人ホーム「はまぎくの里」訪問 *子育てサロン おあしす@金上 第3水曜日 おあしす@中根 第1水曜日 おあしす@長堀 第4火曜日
環境部会 事業費 ¥445,000 部会長 三浦 秀夫 事業 5/28 地区内巡視活動 6/4 自然に親しむ会(親子三世代交流) 6月・11月 地域美化運動 6月・12月 地区内清掃 7月 視察研修 11/10・11 コミュニティまつり 12月 行政施設見学会	安全防災部会 事業費 ¥315,000 部会長 長岡 明美 事業 6/21 部会視察研修 7月・11月 交通事故防止啓蒙活動 9月・2月 安全教室 11/10・11 コミュニティまつり	文化部会 事業費 ¥420,000 部会長 盛口 祥子 事業 6/8 移動研修会 11/10・11 コミュニティまつり 12/15 芸能音楽祭 未定 心のいやしコンサート

※各委員会・部会の事業費は、本会からの助成費です。
 ※自治会ごとの事業内容は、各自治会からの案内をご覧ください。なお、各自治会長は以下のとおりです。
 尾曲 六郎(勝田駅前南) 菊池 均(三反田) 坂井 久彦(大成町) 重田 政之(西中根) 山田 俊(中根) 池田 聡(大平) 渡邊 重行(勝倉)
 伊野 昂(東中根団地) 土田 良春(富士山) 佐藤 定男(薬師台) 桑原 武夫(長 松) 大内 賢一(金上) 原 健三(笹野)

1中地区コミュニティセンター管理運営に関する経費内訳



※詳しくはホームページで 検索は「一中地区 ふれあいを広める会」です。

あれや・これや



ハーモニカ演奏への道程

笹野自治会

黒澤 福壽

70歳に近くなると、何か気楽に楽しめる楽器に挑戦したいと探し、新聞広告で「ハーモニカ講座」を見つけた。さっそく申し込むと、テキスト・ハーモニカ4本・CD等が届いた。練習を開始。まずテキストに従い入門コースから。吹いて吸っての呼吸の練習。楽譜はドレミが123の数字譜だ。やさしい童謡からの練習で課題曲があり、これをテープに録音して郵送。約1ヶ月後、先生の評価がメロと音声で戻ってくる。これを繰り返しつつ難しい曲や各種の演奏法に進む。奥が

深い。10回ほど指導を受け、一年半かかり「修了証」をいただいた。その頃、長女の結婚式があり「瀬戸の花嫁」を吹いた。しかし、かなり難しい奏法があったので水戸市のハーモニカ教室に入会。先生の指導を受け、直ちに覚えた。

花咲くメルヘンの駅

三反田自治会

雲類 馨

ひたちなか海浜鉄道の中根駅で、仲間たちと花植え・清掃を行っています。「森と田んぼに囲まれて笑顔花咲く秘境の駅」と、新聞テレビ等で報道されたグループです。

その後、同好の士と共に県・市内で発表会に参加。また、一中地区民生員の子育て支援や老人施設などで、しばしば演奏して楽しんでいる。

田・中根・柳沢・美田多・相金・武田・佐和・水戸から参加する人もいて賑やかです。金上大平睡会や地域の菊会から花苗、農家からはイチゴ・ナスなどの苗の提供もあります。「孫が花を植えるのを見て来たよ」と



メンバーが描いた作業後の様子



メンバーが描いた作業後の様子

というおじいさん、「私たちはこの花が好きなので、植えに来たよ」と言う奥さんたち。

5月19日、1中コミセンで48人が参加して実践部委員会交流会が行われた。各部会から6人が参加して8つのチームに分かれ、輪投げとお手玉ゴルフで点数を競った。いつも活動しているメンバーと違うチームで協力し合い、年齢を忘れてゲームを楽しんだ。一中地区ふれあいを広める会の会員として、コミセン活動で協力し合えるよう、交流を深めた。



お手玉ゴルフの競技説明

実践部委員会

私のたのしみ

大好き！『帽子作り』

仲田 圭子さん(81)

勝田駅前南にお住いの仲田圭子さんの工房で、お話を伺いました。仲田さんは、こじんまりした帽子の工房を開いて、手作りのおしゃれな帽子や小物類がたくさん飾ってあります。

「小さい頃から手仕事が好きで、高校の時お父さんのスボンで洋服を作って、叱られたんですよ」と懐かしそうに話してくれました。高校を卒業後、水戸の洋服学校に通い、先生の紹介で洋服店に4年間勤務しました。この時の経験が、その後仕事をする上で自信になっているそうです。

勝田に嫁いでから洋服店を開きました。洋服を仕立てた残り布でおしゃれな帽子を作りたいと、いろいろ探して東京の「帽子の学校スタシャポー学院」を見つけ、50歳の頃から習い始めました。勝田駅に近いので電車で月2・3回東京へ、朝早く家を出て時には夜間部を受講し夜遅くまで通いました。初等科から始まり高等科、実技・筆記試験を経て「手縫い帽子」の講師資格を取得するのに、10年かかりました。「ここまで続けられたのは主人の協力のおかげと、感謝しています」と仲田さん。

今では、月2回「水戸エクセルカルチャー」で手縫い帽子教室を開いています。そして、家でも月2回教えているそうです。生徒は60歳過ぎの人が多く、中には80過ぎの人もいるとか。「好きなことはいくつになってもできますよ」との言葉が心に残りました。「自分ではあまりかぶらないけれど、自分でデザインを考えて帽子を作るのが楽しい!」と、少女のような笑顔で語る仲田さんに元気をいただきました。



地域のわだい

プレハブ校舎と新校舎

勝倉小学校

平成28年4月から子供たちは、校舎改築のためプレハブ校舎で生活をしてきました。初めは、廊下や2階の大きく響く音に驚いていました。しかし、慣れるに従って全学年が同じ棟に入って、ガラス張りの見通しのよい教室ということから、児童同士がとても仲良くなったと感じます。

そんなプレハブ校舎とも1学期でお別れをして、2学期からは新校舎での生活が始まります。1・2・3年生は、プレハブ以外の初めての校舎となります。そして、今まではプレハブ校舎によって分割されていた運動場が一面となり、広く使えるようになります。新しい環境のもと、全児童が元気に楽しい学校生活を送って欲しいと思います。



自治会のITへの取り組み

東中根団地自治会長 伊野 昂

コンピューターやインターネットにより、私たちの生活や仕事・社会は大きく変化しました。スマホやパソコンにより、必要な情報がすぐに得られ、また、欲しいものが明日には届くという世の中になりました。インターネットを身近な存在にしているのがパソコンですが、パソコンを活用するにはかなりの技術が必要です。

そこで当自治会では、IT技術に卓越した篤志家により、初心者向けにパソコン教室を数十年にわたり開催しています。それにより時代に即した便利な生活を享受しています。



目指せ4連覇!! ゴールドラッシュ

西中根自治会

一中地区で初めてヘルスパレーボール大会が行われたのは、平成23年度。西中根では、平成25年に子ども役員だったお父さんが、仲間に声を掛けてヘルスパレーボールチームを立ち上げました。言葉の響きがいいのと、一獲千金を夢見て「ゴールドラッシュ」という名前をつけました。

結成2年目で3位、3年目で初優勝。それから平成28、29年と3連覇しています。初優勝した頃は、夕飯を食べてから子供たちも連れて週3回練習。親子で夢中で取り組みました。現在は、22~53歳の男女合わせて16人。市内でバレーボール少年団のコーチをしている木村康キャプテンを中心に、週2回練習。今年度も優勝することを目指しています。





お庭拝見 富士山自治会

今回から、四季折々の花が咲くなどの素敵なお庭を、自治会ごとに紹介していきます。

皆さん絶賛のバラ! 香りを届けられないのが残念 (志村さん宅)

アジサイの周りに可愛らしい草花が庭いっぱい (和田さん宅)

丹精こめたシャクヤクが今年も満開! (関谷さん宅)



心に残る思い出

私の少年時代

中根自治会 平沢 猛 (88)

昭和4年生まれ、私は高等尋常小学校を卒業後、現在ひたひたな海浜公園となっている水戸陸軍飛行学校・射撃場に、整備士(軍属)として働き始めました。ここには一式戦闘機の隼(はやぶさ)・二式 鍾馭(しょうご)・三式 飛燕(ひえん)・四式 疾風(はやて)が配備されていました。飛行機の構造や整備の教育を受けて「お国のため」と励んでいました。特攻隊として鹿児島知覧飛行場へ飛び立つ飛行機と飛行士を、数多く見送りました。その飛行士は20歳前後の若者たちで、行く前に必ず「航空元氣食」と言う料理が出され、これが「暗黙の了解のお別れ会」になっていたと思います。

昭和19年、15歳の時に特別幹部候補生の募集があったので応募しました。水戸にあった農学校で試験があり、面接官だったのが奇しくも中根の安・敬三さん(戦後、勝田市教育委員長)でした。「戦地に行くのを急ぐな!」と言われたことを思い出します。今元気でいられるのも、敬三さんのおかげと感謝しています。

昭和20年1月4日の飛行場を襲った空襲は、午前8時に非常警報が鳴って、200機のグラマン・カーチス戦闘機が空を覆いつくすかと思うほど、日立方面から飛行場めがけて飛んできました。整備され並んでいた戦闘機30~40機は、一斉射撃を受け飛び立つ前か、飛び立つても直ぐに撃ち落されてしまいました。米軍戦闘機の乗組員の顔もはつきりと確認できる近さで迫っていました。私は九死に一生を得ましたが、小隊長は目の前でロケット砲が直撃して頭が飛び散りました。1月20日に2回目の空襲があり、本隊は群馬県に移動。私も移り、群馬県にあった新田飛行場の裏山で飛行機を格納するための壕を掘っていた時に、終戦となりました。

(平沢さんは、物資のない時エタノールを飲んだとお酒が好きで、今一番の楽しみだそうです。そう語るお顔は、戦争の思い出を話していた時と違い、とっても穏やかな優しい表情になっていました。)



水戸飛行学校航空写真 (勝田市史より)

部会だより

安全防災部会

6月21日、27人が参加して千葉県西部防災センターで、視察研修を行った。ここは無料の防災体験学習施設で、県内外から多くの人が来場している。非常連絡方法や、消火器・地震煙避難などの模擬体験を行い、研修した。

近年、自然災害が頻繁に発生しているため被害を軽減できるように、日頃より備えることの重要性を再確認した。



体育部会

■第42回ソフトボール大会
4月22日、8チームが参加して那珂湊運動公園で開催。
優勝 勝田駅前南

二位 中根ダイヤモンド
三位 富士山ストロング
■第15回三世代交流レク大会
6月3日、235人が参加して石川運動広場で開催。
【輪投げの部】
団体優勝 薬師台多宝会A
一位 富士山A
二位 六美会A(西中根)
個人優勝 菊池信子(薬師台)
一位 飯村ゆき子(中根)
二位 佐野 好(薬師台)
三位 三反田A
【グラウンドゴルフの部】
団体優勝 富士山グラウンドシア
二位 三反田A
三位 大平睦会B
個人優勝 植野昭男(大成町)
二位 蓮田はるえ(富士山)
三位 緑川みね子(金上)

【ベタンクの部】
優勝 中根A
一位 中根B
二位 中根D

文化部会

6月8日、33人が参加して移動研修会を行った。福島県喜多方市にある、ひめさゆりの丘ほまれ酒造庭園を見学。昼は、喜多方ラーメン発祥の店「源来軒」で元祖ラーメンと餃子を味わった。バスの中では、ギターに合わせ歌を歌ってそれぞれ親睦を深めた。



福祉部会

7月8日、各自治会や実践部会から60人が参加して、今年度の新たな事業として薬物乱用防止講演会「薬物乱用の恐ろしさ」を開催した。薬物乱用防止指導員・ひたひたな地区協議会長から「地域の薬物案件の実態等について」の講義、潮騒シヨブトレーニングセンターセンター長の体験談を聞いた。
今後、「ダメ。ゼッタイ。」普及運動を啓発する活動を推進していきたい。



青少年部会

5月16日、地区内の小中高の校長先生など部会員54人が出席して「笑顔いっぱいみんなで育てる地域の宝」を目標に総会を開催した。今年度も従来どおり三世代ふれあいチャレンジ教室もちつきとまゆ玉かざり親子ふれあいスキーのほか、昨年度新事業で好評だった「親子わくわく体験事業」が採択され、議決した。



編集後記

5月31日、16人の参加により研修会を行いました。目的地の大田原市黒羽に向かうバスの中で、写真撮影の基礎について、講義や心掛けている事などの発表があり、黒羽城址公園や雲巖寺においての写真撮影に参考となりました。

これからも、地域の活動や身近な話題を掲載していきたいと思えます。是非、情報の提供をお願いします。

◎広報委員

- 委員長 横山 恵美子
- 副委員長 有賀 正記
- 副委員長 伊藤 昇
- 菊地 恵子 荒木 とも子
- 吉木 一美 馬場 丈夫
- 磯 春雄 近藤 保夫
- 小畑 三千代
- ◎モニター
- 大関 清見 部 恒朗